

施策8 青少年の育成

(1) 成果指標

成果指標	現状値	目標値
別紙一覧		

(2) 施策のねらい

地域や家庭、関係機関が連携を図り、子どもが自立・活躍できる環境づくりに取り組むとともに、青少年同士の交流や海外体験等を通じて社会性を身に着けることで、青少年の健全な育成を推進します。

(3) 背景

家庭や地域の教育力低下が指摘される中、社会全体で子どもを見守り、地域全体で青少年の健全な育成に向けた取組を進める必要があります。

調布市が約60年にわたり培ってきたリーダー講習会等の実績を活かし、次世代を担う青少年が自覚と責任を持てる場の提供や人材育成を、学校・地域・行政の一体的な取組として推進することが求められています。子ども・若者が地域の課題解決や国際交流・体験活動に主体的に関わることは、社会の問題を自分事と捉え、よりよい社会を創るための資質・能力を育む上で極めて重要です。

(4) 主要事業

28 家庭教育への支援

【社会教育課、公民館】

家庭教育に関する知識や意識の向上を図るため、市立小・中学校PTAが企画、実施する家庭教育セミナーに対して、助言、情報提供や助成等の支援を行います。

また、各公民館における子育て支援のための家庭教育事業の実施に加え、市民ニーズに応じた家庭教育への支援策の検討に取組み、地域や家庭での教育力の向上を図ります。

主な取組	○家庭教育セミナーに対する助成等の実施 ○公民館家庭教育事業の実施 ○市民ニーズに応じた家庭教育への支援策の検討
------	--

29 地域で活躍できる人材の育成

【社会教育課】

青少年の健全育成を図るとともに、地域で活躍できる人材の育成を図るため、小学生を対象としたジュニアサブリーダー講習会、中学生を対象としたジュニアリーダー講習会、高校生学齢を対象としたシニアリーダー講習会の実施及び支援を行います。

主な取組	○ジュニアリーダー講習会（中学生対象）・シニアリーダー講習会（高校生学齢対象）・レクリエーション講習会（高校生学齢以上対象）の実施 ○ジュニアサブリーダー講習会（小学生対象）の支援
------	---

30 青少年交流・体験事業の推進

【社会教育課、公民館】

青少年が同世代相互及び世代を超えた交流を通し、社会性や協調性を育み、豊かな人間性の形成を図る場を提供します。国際社会で主体的に行動できるグローバル人材の育成を目指し、外国の文化や生活等の直接体験ができる中学生海外体験学習事業を推進します。

また、子どもたちに自由で夢のある意見発表の機会を提供するとともに、活動を通して、まちづくりへの参加意識の向上を図ります。

主な取組	○中学生海外体験学習事業の実施・成果発表 ○調布っ子“夢”発表会の実施と、子どもたちが発表の成果を感じられるような取組の継続 ○八ヶ岳少年自然の家、青少年交流館の維持管理・運営 ○二十歳のつどいの実施 ○公民館青少年教育事業の実施
------	---

写真

写真

施策9 生涯学習社会への対応

対応する
教育委員会
基本方針

5
※P. ●参照

(1) 成果指標

成果指標	現状値	目標値
別紙一覧		

(2) 施策のねらい

学習の機会、活動の場所、学習成果の発表の場の提供など、市民の学習活動を支援することで、学習活動の活性化や地域の相互交流を促し、誰もが学び、参加し、活躍できるインクルーシブ社会の実現と、「学びが広がり 人がつながり みんなの願いでつくるまち」の実現に向け、生涯学習・社会教育の振興を図ります。

(3) 背景

人生100年時代やSociety 5.0時代を迎え、市民の学習ニーズは多様化・複雑化しており、「オンライン」と「対面」を組み合わせた豊かな学びと活動の循環が必要です。

公民館や図書館などの社会教育施設は、単なる学習の場に留まらず、住民参加による地域課題解決やまちづくりの拠点としての役割が強く期待されています。また、多様な市民一人ひとりがよりゆたかな人生を送ることができるよう、世代間交流等を通じて地域で共生していくための拠点としての機能を充実させるとともに、自主的な学習活動を支援し、学びの成果を地域社会に生かせる環境づくりが求められています。

また、施設の老朽化に伴い、施設の適正な維持管理及び施設整備の必要があります。

(4) 主要事業

3.1 市民、社会教育関係団体等の活動への支援

【社会教育課、公民館】

社会教育課では、社会教育関係登録団体や学習グループの活動に対する支援を行うとともに、学校施設を開放することにより、市民のスポーツ・レクリエーション活動の振興・普及を進めながら、地域の連携や心身の健康の増進を図ります。

公民館では、良好な学習環境を構築しながら、市民の自主的な学習活動や公民館登録団体の活動支援、組織化に向けた支援を継続することにより、共同学習・相互学習の活性化を図ります。学習の成果等を市民に還元することで、社会教育の振興につなげます。

主な取組	○社会教育関係登録団体や学習グループ、公民館登録団体の活動支援、活動成果の発表、市民に還元する機会の提供 ○社会的に制約のある方の学習機会の創出 ○公民館利用団体連絡会の活動支援 ○学校施設の開放による、スポーツ・文化等、生涯学習の場の提供
------	---

3 2 障害のある方の社会体験活動への支援

【社会教育課】

障害のある方を対象に様々な社会体験活動を実施することで、集団生活や他人との関わり方などの社会性を学ぶ機会を提供します。また、市民ボランティアの協力を得ることで、障害のある方への理解を深め、共生社会に関する意識啓発の機会を設けます。

主な取組	○「遊 i n g」、「杉の木青年教室」、「のびのびサークル」など、障害のある方を対象とした様々な社会体験活動の実施
------	--

3 3 暮らしと地域の魅力・課題の再認識、生涯を通じた学びにつながる公民館活動の推進

【公民館】

公民館において、地域の学習拠点として学習する機会や交流の場を提供するほか、市内の歴史・文化資源を活用した学習活動などを通じて、地域の魅力や課題を再認識できる事業の展開を図ります。

また、生涯を通じた学びにつながる講座等の実施や市内近隣学校との連携等による地域資源の活用により、市民相互の学び合いの活性化、地域の交流促進を図ります。

主な取組	○公民館における、地域の学習拠点・交流の場としての事業の実施、場の提供 ○子育て支援のための家庭教育、高齢者の健康づくりや生きがい、国際社会や共生社会への理解等、生涯を通じた学びにつながる講座等の実施 ○学習成果の発表と市内近隣学校を含む地域との交流の場となる地域文化祭の開催 ○市内近隣学校との連携等、地域資源の活用による事業の充実 ○公民館施設の適切な維持管理 ○施設予約システム導入による、利用者の利便性の向上と新たな利用者層の取組
------	--

3 4 市民の読書・調査活動への支援

【図書館】

図書館がより効果的な学習活動の拠点として機能するよう、多様な媒体の資料や情報、課題解決につながる資料、映画・地域資料の選定、収集、整理、提供、保存を行います。また、だれもが読書や調査ができるよう、音訳、点訳、対面朗読、宅配などのサービスの充実に加え、市民ニーズに応じた図書館サービスの検討に取組みます。

「調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、市内学校との連携や、乳幼児、**特別な配慮が必要な**子どもへのサービスの充実など、発達段階に応じた子どもの読書活動の取組を推進します。図書館施設の適正な維持管理及び施設整備へ取組みます。

主な取組	○図書館における、地域の学習拠点・交流の場としての事業の実施、場の提供 ○レファレンスサービス、図書館利用に障害のある人々へのサービス（音訳、点訳、宅配サービス等）の充実 ○市民ニーズに応じた図書館サービスの検討 ○「調布市子ども読書活動推進計画」に基づく取組推進 ○中高校生世代を対象としたY A（ヤングアダルト）サービスの充実 ○図書館施設の適正な維持管理及び施設整備への取組 ○学習及び多様な文化活動に資するための資料の迅速な提供と適切な保存
------	--

施策10 地域ゆかりの文化の保存と継承

対応する
教育委員会
基本方針

5

※P. ●参照

(1) 成果指標

成果指標	現状値	目標値
別紙一覧		

(2) 施策のねらい

地域ゆかりの文化資源や歴史・文化遺産を保存・活用することにより、次の世代に継承し、ふるさと調布に対する愛着を育みます。

(3) 背景

文化財は、我が国の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な国民的財産です。市は、先人たちの足跡を物語る考古資料、歴史資料、民俗資料、美術資料、文学資料、城跡、遺跡、民俗芸能などを適切に保存し、後世に伝えていくため、地域ゆかりの文化資源や歴史・文化遺産の保存・活用の取組を推進しています。

文化芸術は、人々の創造性を育み、豊かな人間性を涵養するとともに、人と人との心のつながりを強め、心豊かで多様性と活力のある社会を形成する源泉となるものです。また、地域社会の基盤を形成し、人々の生活の礎となり、彩りと潤いを与えるものとして、洋の東西を問わず、人類にとって必要不可欠なものであり続けています。

(4) 主要事業

35 文化財の保存及び活用 【郷土博物館】

調布市文化財保護審議会の調査審議に基づく文化財の保存・活用に努めます。また、引き続き、東京文化財ウィークに参画し、市内文化財に触れる機会の充実を図ります。国指定史跡である下布田遺跡及び深大寺城跡、市指定史跡である近藤勇生家跡、国登録有形文化財である旧武者小路実篤邸や真木家住宅など、調布市を特徴づける貴重な文化財については、これらを活用した市民の主体的な学びや活動が、より一層発展するよう取組を進めます。国史跡下布田遺跡整備事業では、令和9年度末頃の開園を目指し、ハード面の取組を推進するほか、史跡の保全と活用の「担い手づくり（ボランティアの育成）」、配架図書や体験学習プログラムの充実、史跡を活用した学校連携事業や縄文まつりの開催に向けた準備を進めます。

主な取組	○文化財の保存・活用 ○文化財の所有者への支援 ○郷土芸能の保存・継承 ○国史跡下布田遺跡の整備・活用 ○ボランティアの育成と地域の活力向上の取組 ○市内埋蔵文化財発掘調査
------	---

3 6 郷土の歴史・文化を生かした事業の展開

【郷土博物館】

郷土博物館では、郷土の歴史・文化に触れることで知的好奇心が満たされ、身近な地域を再認識するきっかけとなり、郷土に愛着と誇りを感じることに繋がっていくよう、資料の収集、保存、調査・研究、展示・普及の取組を進めます。調布市を特徴づける歴史・文化については、資料や関連情報の調査・研究により知見を深め、その成果を展示や普及事業等で活用します。また、博物館法に基づき、博物館事業が、「多様な主体との連携・協力」、「文化観光」の視点からも実践され、地域の活力の向上に寄与できるよう努めるとともに、博物館収蔵資料データの整備・公開を進めます。

主な取組	○郷土の歴史・文化を核とした博物館事業の推進 ○博物館収蔵資料台帳の整備とデジタルアーカイブ化の推進 ○郷土の歴史・文化の調査研究と成果の展示や普及事業への活用 ○学校教育の学習内容に即した展示や出前授業等の実施 ○継承の意識の共有に向けた取組 ○郷土博物館の機能・役割、施設に関する課題・方向性の整理 ○深大寺水車館管理運営
------	---

3 7 地域ゆかりの文化人等の功績を生かした事業の展開

【郷土博物館、図書館】

武者小路実篤記念館では、実篤研究の情報収集発信基地として、広く事業や収蔵品情報を提供する情報提供システムの機能を充実させるとともに、実篤を核として記念館が有する文学・美術・歴史に関する豊富な文化資源を活用した多様な事業を提供します。

図書館では、名誉市民である水木しげる氏の作品など、地域ゆかりの資料を収集・保存し、市民に提供していきます。また、市内の映画・映像関連企業と連携・協働するなど「映画のまち調布」の特色を生かした事業展開にも取り組んでいきます。

主な取組	○武者小路実篤を核とした特色ある事業の展開 ○博学連携事業の充実 ○作品・資料の収集、整理・保存、修復の推進 ○実篤関連及び収蔵品情報の収集と提供 ○武者小路実篤記念館の情報提供システム更新 ○実篤記念館の整備 ○旧実篤邸の保存・活用と、実篤記念館とのより一体的な事業展開の検討 ○地域ゆかりの文化人の文化・芸術活動等の展示・普及事業の推進、資料の収集、保存、提供 ○「映画のまち調布」の特色を生かした事業の展開
------	--

